

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動（退職・転勤など）があった場合はすみやかに必ずご提出下さい。

指定番号を必ず記入して下さい。

受付印 市町村長様 令和 年 月 日提出 給与支払者 (特別徴収義務者)	名称	(〒 -) 所在地	特別徴収義務者指定番号	この届けに应答される方(担当者)				
	(印)		氏名	課	係			
			電話	内線 () - ()				
宛名番号	(フリガナ) 氏名 生年月日 年 月 日	異動の事由	異動年月日	ア 年税額	イ 徴収済税額	ウ(ア-イ) 未徴収税額	異動後の未徴収税額の徴収方法	1月1日以降退職時 までの給与支払額
個人番号		1. 退職 2. 転勤 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. その他()	年 月 日	円	月分~ 月分	月分~ 5月分	1. 特別徴収継続 下のAも記入して下さい 2. 一括徴収 下のBも記入して下さい 3. 普通徴収(本人納付) 下のCも記入して下さい	円 控除社会保険料 円
給与の支払いを受けなくなった後の住所				円	円	円		円

A. 特別徴収継続の場合以下の項目にも必ず記入して下さい。

新しい勤務先の 名称および所在地	所在地(〒 -) 名称	特別徴収指定番号 (電話 - -)	左記転勤先へは月割額 円を 月分から徴収するよう連絡済です。
---------------------	-----------------	-----------------------	-----------------------------------

B. 給与等の支払いを受けなくなった後の月割額(退職した月を除く)の一括徴収について記入して下さい。

一括徴収の理由	1 異動の日が6月1日から12月31日までの間で、本人からの申出があったため。 2 異動の日が1月1日から4月30日までの間で、特別徴収の継続の希望がないため。
給与または退職手当等の支払予定月日	一括徴収税額(上記ウと同様)
月 日	円
左記の一括徴収した税額は 月分 (月 日納入) で納入します。(翌月10日納期限分)	

◎ 連絡事項がありましたらご記入下さい。

--

◎ 異動後の納入書 必要・不要

※ 市町村処理欄

前年度	月分以降	
現年度	月分以降	
次年度	特落・特上・転勤	

C. 普通徴収(本人が納付する)の場合記入して下さい。

一括徴収しない場合次のいずれかに○印をしてください。	
1	異動の日が6月1日から12月31日までの間で、本人から一括徴収の希望がないため。
2	5月31日までに支払われる給与または退職手当等の額が未徴収税額(上記ウの額)以下であるため。
3	新しい勤務先において特別徴収の継続の希望があるため。(転勤の場合も含む。)
4	死亡による退職であるため。

※ 退職の日が1月1日から4月30日までの間の方については、本人から申出がない場合でも必ず残税額をまとめて徴収して下さい。

※ 「1月1日以降退職時までの給与支払額」欄には退職により給与の支払いを受けなくなった場合に、その年の1月1日から退職時までに支払いの確定した給与の額を、「控除社会保険料」欄には、その年の1月1日から退職時までに給与から控除した社会保険料の額を記入して下さい。